

山下洋輔ジャズコンサート ～室内乐团八向山～

© Jimmy & Dena Katz

日本のジャズ・シーンに君臨する
山下洋輔、向井滋春、八尋知洋の3名により
結成されたスペシャルユニット
「室内乐团八向山」
ジャズの概念にとらわれない
新感覚の演奏をお届けします。

Program

「サマルカンド」
「パープル・フィールド」
「トーン・ホール」 ほか

※曲目は変更になる場合がございます。

2018.

9.8 [土] 14:00開演 (13:30開場)

伊丹アイフォニックホール

(伊丹市立音楽ホール)

全席指定 4,500円 (当日500円増)

チケット発売 5月11日(金)

- 当ホール事務所 9:00～ ※初日のみ電話予約13:00～
電話予約後、郵便振替がご利用可能です。
(振込先) 加入者名: 伊丹アイフォニックホール
口座番号: 00960-4-316319
- チケットぴあ TEL.0570-02-9999 (Pコード: 108-636) 10:00～

友の会特典対象公演

- ※友の会会員は先行予約・チケット代金割引の特典があります。
入会のお問合せは当ホールまで。
- ※未就学のお子様の入場はご遠慮ください。
- ※前売券完売の際、当日券は発売いたしません。
- ※車椅子席は、伊丹アイフォニックホールの方のみ取扱いです。

主催: 公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 / 伊丹市
企画協力: MSエンタテインメント・プランニング

お申込み
・
お問合せ

伊丹アイフォニックホール

TEL.072-780-2110 (水曜日休館)

<http://hccweb1.bai.ne.jp/aiphonic/>

<https://fb.com/aiphonic/>

山下洋輔ジャズコンサート ～室内楽団八向山～

日本を代表するジャズメン、山下洋輔(ピアノ)、向井滋春(トロンボーン)、八尋知洋(パーカッション)のそれぞれの頭文字をとって名付けられた「室内楽団八向山」。誰がリーダーということもなく、3人がオリジナル曲やアイデアを持ち寄り、聴衆を「八向山」ならではの音空間へいざないます。ベース、ドラムのないユニークな編成で、アコースティックかつジャンルの枠を超えた、まさにフリーな「ジャズの室内楽」をお楽しみください。



山下 洋輔 (Yosuke Yamashita) piano

1969年、山下洋輔トリオを結成。フリー・フォームのエネルギッシュな演奏でジャズ界に大きな衝撃を与える。国内外の一流ジャズ・アーティストとはもとより、和太鼓やシンフォニー・オーケストラとの共演など活動の幅を広げる。1988年、山下洋輔ニューヨーク・トリオを結成。国内のみならず世界各国で演奏活動を展開する。

2000年に発表した自作協奏曲を、佐渡裕の指揮により2004年にイタリア・トリノで再演。2006年オーネット・コールマンと、翌年にはセルシ・テイラーと共演。2008年「ピアノ協奏曲第3番くエクスプローラー」を発表。2009年、一柳慧作曲「ピアノ協奏曲第4番「JAZZ」」を世界初演。歴代メンバー総出演の「山下洋輔トリオ結成40周年記念コンサート」を開く。

2013年、ニューヨーク・トリオ結成25周年アルバム『グランディオーソ』をリリース。2015年にはスペシャル・ビッグバンドのCD『新世界より』をリリースする。2016年2月、ウィーン楽友協会ホールで佐渡裕指揮のトーン・キーンストラ管弦楽団と共演し、大成功を収める。

1999年芸術選奨文部大臣賞、2003年紫綬褒章、2012年旭日小綬章を受章。国立音楽大学招聘教授。演奏活動のかたわら、多数の著書を持つエッセイストとしても知られる。

HP <http://www.jamrice.co.jp/yosuke/>



向井 滋春 (Shigeharu Mukai)
trombone

1949年名古屋生まれ。高校時代にブラスバンドでトロンボーンを始め、同志社大学在学中に京都、大阪市内のライブハウスで多くのセッションに参加。1971年に上京し、大友義男グループ、川崎煥グループなどで活躍、自己のバンドでも活動を開始する。1975年、新宿ジャズ賞受賞。1976年にデビュー・アルバムをリリース、以降多数のリーダー・アルバムを発表する。

エルビン・ジョーンズ、ビリー・ハート、アルシオーネ、ジョアン・ボスコら多数の海外のミュージシャンとも豊富な共演経験を持つ。ヨーロッパ、南米などのジャズ・フェスティバルにも出演、国内外を問わず高い評価を得ている。

現在は、自己のクインテット、山下洋輔・八尋知洋との「室内楽団八向山」、4管アンサンブル、ジャズ・ストリングスなど、複数のユニットで幅広い活動を行う。2008年、アルバム『プレイズ・スタンダード』をリリース。

洗足学園音楽大学ジャズコース発足以来客員教授を務め、後進の育成にも力を注いでいる。



八尋 知洋 (Tomohiro Yahiro)
percussion

1961年東京生まれ。少年時代の10年間をスペイン領カナリア諸島で過ごし、地元のラテン・ロック・バンドでドラム、パーカッションを始める。

帰国後、上智大学に入学。大学在学中にサンクラブ「ブラッサオンゼ」でスピック&スパンのリーダー吉田和雄と出会い、プロ・デビュー。

そのインターナショナルな感性と確かでしなやかな音楽性は多くのアーティストに愛され、山下洋輔、向井滋春との「室内楽団八向山」をはじめ、板橋文夫、梅津和時、渡辺香津美などジャズ界を代表するミュージシャンとセッションを続ける。また、小野リサ、大貫妙子、さだまさし、加藤登紀子、吉田美奈子、長谷川きよし、中村善郎、瀬木貴将、高野寛、松田幸一、COBAらのツアー・メンバーとしても参加。海外アーティストとの交流も深く、ジョイス、トニーニョ・オルタ、ウーゴ・ファトルーソ、ホルヘ・クンボら南米の本格的アーティストとも共演を果たす。

現在のレギュラー活動は、自身の主宰するGAIA CUATRO、Os Amarelos、ソフィケルギをはじめ、坂田明YOSHII、スピック&スパン、ネルピオなど、ジャンルの枠を超えた幅広いフィールドで活躍中。

主催公演のご案内

10月8日(月・祝) 14:00
アナ・ヴィドヴィチ
クラシックギターリサイタル

※チケット発売:6月15日(金)

11月25日(日) 14:00
aiphonic地球音楽プログラム エスペリオンXXI
古楽のレジェンド スペイン黄金世紀の舞曲

※チケット発売:7月13日(金)

お申込み・お問合せ

伊丹アイフォニックホール
(伊丹市立音楽ホール)

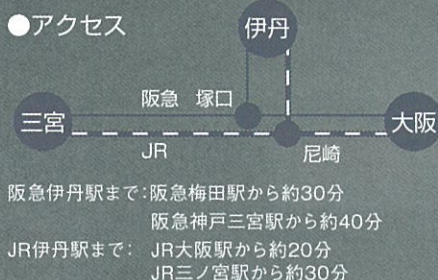
TEL.072-780-2110 (水曜日休館)

〒664-0895 伊丹市宮ノ前1丁目3番30号

<http://hccweb1.bai.ne.jp/aiphonic/>

<https://fb.com/aiphonic/>

●アクセス



阪急伊丹駅から徒歩約4分・JR伊丹駅から徒歩約7分
※周辺に有料地下駐車場等有り

